

テーマ：地域の資源の掘り起こしと活用 対象：小学生・保護者・地域住民 主催：大竹市立栄公民館

1-④ さかえサイクリング探検隊

地域を学ぶ	○	地域でつながる	—	地域に還す	—
-------	---	---------	---	-------	---

1 学習プログラムの展開

日程	場所	学習・活動内容
平成 30 年 8月2日(木) 8:30~12:00	大竹市立栄公民館	①講話 ・被爆者による体験談 ・戦時中の大竹市について ②旗づくり ③学習のまとめと振り返り ・感想文の作成
平成 30 年 8月4日(土) 8:30~12:00	大竹市立栄公民館 大竹市さかえ公園 大竹海兵団跡之碑 潜水学校探知講堂モニュメント 鼻操南蛮樋	④交通安全教室 ⑤史跡見学 ・地域内3か所 ⑥学習のまとめと振り返り ・感想文の作成
令和元年 8月5日(月) 8:30~12:00	大竹市立栄公民館 大竹市さかえ公園 日本製紙大竹工場 大竹市下水処理工場 大竹市リサイクルセンター	⑦交通安全教室 ⑧施設見学 ・地域内3か所
令和元年 8月6日(火) 10:00~12:00	大竹市立栄公民館	⑨学習のまとめと振り返り ・リーフレットの作成



対象	①~⑨栄地区の小学生（第3学年~第6学年），保護者・地域住民 （地区外の児童生徒は保護者同伴により参加可）	
経費	H30（①~⑥）報償費 45,000 円 需用費 5,000 円 R1（⑦~⑨）報償費 30,000 円 需用費 20,000 円	広島県公民館等活性化モデル事業助成金
連携先	さかえサイクリング探検隊実行委員会，栄町を明るくする会，栄町子供会，大竹警察署 日本製紙大竹工場，大竹市下水処理工場，大竹市リサイクルセンター	

問合せ先

大竹市立栄公民館
〒739-0603 大竹市西栄 3-14-13
電話：0827-53-6688 ファクシミリ：0827-54-0046

2 講座設定の理由（学習の目的）

- 子供たちを含めた地域住民の公民館への愛着を高める。
- 子供たちの交通安全への関心を高める。
- 子供たちに平和と環境を守る大切さを感じてもらう。

3 学習目標

- 交通安全について学ぶことで、自転車のルールについて理解する。
- 被爆者の戦時中の体験談を聞き、地域の史跡を巡ることを通して、平和への理解と関心を高める。
- 施設見学を通して、環境問題へ関心を持ち、自分の生活を振り返る。

4 事前に必要な知識や準備物

- 大竹警察署に交通安全教室の開催と自転車先導の依頼
- 体験談に係る講話の内容について講師との連携
- 見学内容や講話の内容について、見学先との調整・連携
- 学習のまとめに必要な写真、画用紙、マジック等

5 留意点

- 屋外を自転車で移動するため、警察と連携するとともに、熱中症対策を徹底する。
- 活動の目標や見学の目的を常に確認する。

6 成果

- 被爆者や戦時中の大竹市の話を聞いて、平和の尊さを学ぶことができた。
- 子供たちが大竹市の環境を守ることの大切さを学ぶことができた。
- 子供と大人の交流を図ることを通して、地域のよさを発見し共有できた。
- 子供たちを含めた地域住民が、公民館への愛着を持つことができた。

7 課題

- 交通量が非常に多い地域を探検するため、子供も保護者も安心して参加できる体制を整える必要がある。
- 活動を紹介するチラシに活動の目的や日程等、必要な情報を詳しく掲載する。
- ある程度の参加人数が必要なため、確実に広報して参加者を集める。

8 今後に向けて

- 地域で子供たちを育てる環境づくりのためにできる活動について、検討する。
- 児童や保護者、地域の要望を踏まえながら、夏休み中にできる活動について、検討する。